


**株式会社 橋本組**
**≫ 株式会社橋本組**

## Webサイト

[www.hashimotogumi.co.jp/](http://www.hashimotogumi.co.jp/)

## 地域

静岡県、日本

## 業種

建設業

## 社員

250名

## 導入製品・ソリューション

- ・ウイルスバスター™ ビジネスセキュリティ サービス
- ・Trend Micro Cloud App Security™

## 使用環境

- ・Windows 10/7
- ・Microsoft 365

## 導入効果

- ・社員のセキュリティ対策実施状況の集中管理が可能になったことで管理業務の大幅な効率化が可能に
- ・Emotetをはじめとする不正メールを用いたサイバー攻撃を効果的にシャットアウト
- ・サイバー攻撃や不正メールのリスクに対する社員の意識向上に貢献

# IT業務に専念できない「兼任情シス」でも強固なセキュリティ対策を容易に実現

## Before

個人向けセキュリティ製品は社員の利用状況を把握しにくかった。またMicrosoft 365標準のメールセキュリティ対策機能に不十分さを感じていた。

## After

社員一人ひとりのセキュリティ対策実施状況を集中管理できるようになり、またメールセキュリティ対策も大幅に強化したことでシステム管理業務の負担を軽減。

## 導入の背景

静岡県焼津市に本社を置く株式会社橋本組（以下、橋本組）は、地元密着型の総合建設業者として、静岡県中部エリアを中心に建築・土木・不動産開発など幅広い事業を展開している。約250名の社員を擁し、大正11年の創業からもうすぐ100周年を迎えようという老舗企業でありながら、同社は早くからIT活用に積極的に取り組んでおり、20年前には既に全社員にPCを支給していたという。また業務を通じて、取引先企業から機微な情報を預かることも多く、これまで情報漏えい対策やサイバー攻撃対策にはかなり力を入れてきた。

同社 支援部 IT支援室 上級職 津島一実氏は、同社におけるIT関連施策の運営体制について、次のように説明する。

「IT支援室という部署で、私を含めた3人のメンバーがPCの運用管理やアプリケーションの導入検討、デジタルマーケティング施策の検討といったIT関連業務を担当しています。ただし人手が限られているため、皆IT以外の仕事と兼任しながら業務をこなしています。近年では不正メールをはじめとするサイバー攻撃を受ける機会も増え、その対策を行うために業務負担も日に日に高まっていました」

## お客様の課題

社内の情報セキュリティ対策についても、津島氏が他の仕事と兼務で施策の立案・実施に当たってきたが、以前から幾つか課題を抱えていたという。

「PCに負荷が掛からず、他のソフトと干渉しにくい点を高く評価してトレンドマイクロの個人向けセキュリティ製品『ウイルスバスター クラウド™』を長らく利用してきました。しかし社員の利用状況を管理者側で把握しづらく、そのために費やす時間で業務への圧迫も日増しに大きくなっていました。また、事前対策も徹底できておらず、社員からインシデントの報告を受けてから、初めて対応する状況でした」

加えて、メールセキュリティに関しても課題を抱えていた。もともとオンプレミス型のメールシステムをサンドボックス型のメールセキュリティサービスと組み合わせて利用していた。しかし2019年に社内のメール環境をMicrosoft 365へ移行する検討を始めたところ、標準ではサンドボックス型のセキュリティ機能が提供されないことが判明したのだ。

エンドポイントのセキュリティ管理とメールセキュリティの課題、この2つを解決できるソリューションが必要になった。



「弊社は業態上、社外の現場に出て働く社員が多く、社内と社外のセキュリティ境界がどうしても曖昧になりがちです。そうした環境においてサイバー攻撃や情報漏えいのリスクを抑えるには、VBSSやCASのようなエンドポイント/メールセキュリティ対策が今後も決して欠かせないと思います」



津島 一実 氏  
株式会社橋本組  
支援部 IT支援室  
上級職

## 選定理由

こうした課題を解決するために、まず同社は管理者が社員の利用状況を集中管理できる法人向けセキュリティ製品を導入することにした。複数の製品を比較検討した結果、同社が最終的に選んだのがトレンドマイクロの「ウイルスバスター™ ビジネスセキュリティサービス」(以下、VBSS) だった。

同製品を選んだ理由について、津島氏は「サポート体制が充実していたので、弊社のようにセキュリティ要員が少ない組織には最適だと感じました。また導入コストを低く抑えられる点も魅力的でした」と述べる。

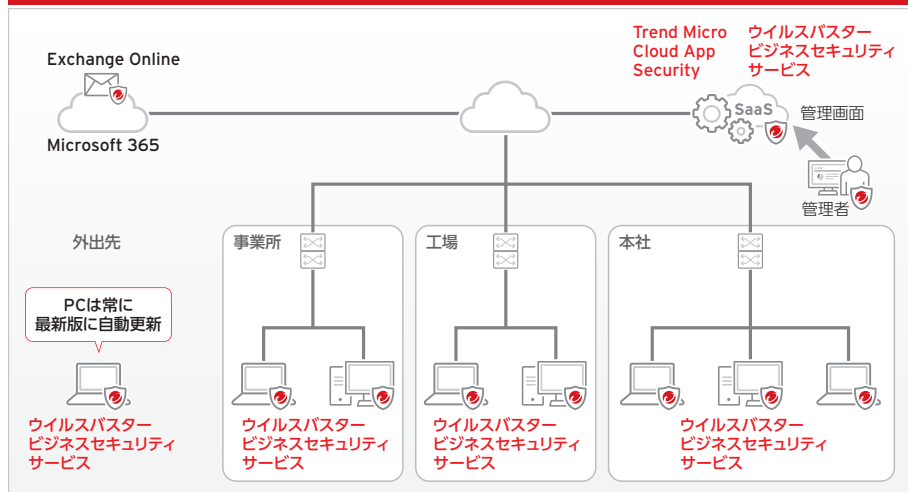
さらに、メールに関しても、Microsoft 365向けのメールセキュリティ機能をクラウドサービスとして提供する「Trend Micro Cloud App Security™」(以下、CAS) を導入することにした。サンドボックス機能はもちろん、さまざまなメールセキュリティ機能を容易に導入・利用できる点を高く評価したという。

## ソリューション

まずは2018年にVBSSを導入し、翌2019年にメール環境をMicrosoft 365へ移行すると合わせてCASを導入した。企業によっては、セキュリティ投資に関して経営者側の理解を得られていくケースが多い中、同社は前述の通り全社的に高いセキュリティ意識を共有しており、上層部からの理解もスムーズであったという。結果、製品の導入ハードルの低さもあり、導入はスムーズに運んだ。しかし、新たな問題も発覚した。「以前使っていたサンドボックス製品の設定値を参考に、自分たちでCASの設定作業を行ったところ、十分なセキュリティ強度を確保できませんでした。その結果、Emotetの不正メールが社員の端末まで届いてしまいましたが、幸いVBSSが検知・隔離してくれたおかげで感染には至りませんでした」(津島氏) という。

そこでパートナーと相談の上、CASの設定値を見直したところ、それ以降はEmotetをはじめとする不正メールはほとんど届かなくなり、メールセキュリティ対策のレベルが劇的に向上したという。

橋本組のVBSSとCAS活用イメージ



## 導入効果

トレンドマイクロが提供するVBSSとCASによって、同社の抱えていた課題が解決された上に、結果的に社員のセキュリティリテラシーの向上にもつながった。

まず、VBSSを導入したことで、社員の利用状況を管理コンソールから一目で把握できるようになり、管理作業に掛かる負荷が大幅に低減されたと津島氏は述べる。

「パターンファイルの更新やパッチの適用状況などを集中管理できるようになり、マルウェア感染に伴う対応作業もほぼなくなりました。以前は感染の報告があると端末の復旧作業に半日以上費やしていましたが、VBSSとCASの導入後は感染自体がほぼなくなったのでそうした作業がほぼ不要になりました。その時間を使って、社員に対するセキュリティ教育や不正メール訓練といったより前向きなセキュリティ施策を実施できるようになりました」

さらに、CASが不審なメールや添付ファイルを隔離した際には社員に通知メールが届くため、これをきっかけに社員がメールセキュリティについて自覚し、セキュリティ意識を高める契機にもなっているという。

## 今後の展望

こうしてVBSSおよびCASの導入でセキュリティ対策を大幅に強化した同社は、今後さらに両製品の機能を有効活用することで、より安全かつ利便性の高いIT環境を実現していきたいとしている。

## 導入製品詳細

詳細については、下記にアクセスしてください

[www.go-tm.jp/vbss](http://www.go-tm.jp/vbss)

[www.go-tm.jp/tmcas](http://www.go-tm.jp/tmcas)



Securing Your Connected World

トレンドマイクロ株式会社

www.trendmicro.com

TREND MICRO、ウイルスバスタークラウド、ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス、およびSecuring Your Connected Worldは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。本ドキュメントに記載されている社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。記載内容は2021年1月現在のものです。内容は予告なく変更になる場合がございます。  
※製品・サービスの導入効果は、ご利用企業・組織の方の声に基づくものであり、お客様のご利用状況により効果は異なります。  
Copyright © 2021 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.  
[Item No. BR-CASE-252]

東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー  
TEL.03-5334-3601 (法人お問い合わせ窓口) FAX.03-5334-3639  
名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-22-24 名古屋桜通ビル7階  
TEL.052-955-1221 FAX.052-963-6332  
大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル13階  
TEL.06-6350-0330 (代表) FAX.06-6350-0591  
福岡営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-3-7 シティ2ビル7階  
TEL.092-471-0562 FAX.092-471-0563